

政治・経済 (Politics and Economics)		3年・通年・2単位・必修 3MESIC 担当 竹原 信也
[準学士課程 (本科 1-5年) 学習教育目標] (1)	[システム創成工学教育 プログラム学習・教育目標]	[JABEE 基準]
[講義の目的] 私たちが現在生活している社会について、その仕組み、ルールを学ぶ。単なる暗記科目としてではなく、「生きた」学問として政治・経済を捉える。		
[講義の概要] 前半は政治分野について、後半は、経済分野について扱う。適宜時事問題も扱う予定である。		
[履修上の留意点] 教科書・ノートを用いてすすめる。授業の前後に教科書を一読しておくことを奨励する。授業をよく聞き、授業の内容に関連するトピックについて各自色々と考えてみてほしい (授業中の積極的な発言も歓迎)。視聴覚教材の利用やグループ活動も適宜行う予定である。政治・経済の面白さを実感するためには、日頃から新聞やニュースなどに触れ、政治・経済について関心を寄せることも有用である。		
[到達目標] 〈前期中間試験〉 「民主政治」、「世界の政治体制」の理解 「日本国憲法の成立過程」、「平和主義」、「基本的人権」の理解 〈前期末試験〉 「基本的人権」の理解 「三権分立」、「立法権」、「行政権」「司法権」の理解 「地方自治」の理解 「国際政治」の理解 〈後期中間試験〉 「資本主義経済」の理解 「国民所得」「経済成長」「金融」「財政」の理解 「日本経済の発達」の理解 〈学年末試験〉 「現代経済と福祉の向上」の理解 「世界経済」の理解		
[評価方法] 定期試験 (70%) と、小テスト・課題・授業での取り組み・発言 (30%) を加えて総合的に評価する。		
[教科書] 『高校政治・経済』新訂版、実教出版		
[補助教材・参考書] 配布プリント・参考書は適宜紹介する。		
[関連科目・学習指針] 社会科科目全般に関連する。		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己 評 価 *
第1週	ガイダンス 民主政治の基本原則①	講義の目的・概要を説明する。 政治・人権・法という概念について知る。	
第2週	民主政治の基本原則②	民主政治の原理と発展について学ぶ(1)	
第3週	民主政治の基本原則③	民主政治の原理と発展について学ぶ(2)	
第4週	民主政治の基本原則④	世界の政治体制や民主政治の課題について学ぶ	
第5週	日本国憲法の基本的性格①	大日本帝国憲法、日本国憲法の成立過程について学ぶ	
第6週	日本国憲法の基本的性格②	「平和主義」について学ぶ。	
第7週	日本国憲法の基本的性格③	「基本的人権」(自由権)について学ぶ。	
第8週	前期中間試験解説		
第9週	日本国憲法の基本的性格④	「基本的人権」(法の下での平等・社会権)について学ぶ。	
第10週	日本の政治機構①	日本の政治機構の仕組みを認識し、国会・内閣の役割について学ぶ。	
第11週	日本の政治機構②	裁判所の役割について学ぶ	
第12週	日本の政治機構③	地方自治と政治参加について学ぶ。	
第13週	現代の国際政治①	国際政治の特質について学ぶ。	
第14週	現代の国際政治②	国際連合と国際協力について学ぶ。	
第15週	現代の国際政治③	現代の国際政治の動向と課題について学ぶ。	
前期末試験			
第16週	経済社会の変容①	経済活動と経済社会の発達について学ぶ。	
第17週	経済社会の変容②	資本主義経済の特徴について学ぶ。	
第18週	現代経済のしくみ①	企業と市場機構について学ぶ。	
第19週	現代経済のしくみ②	国民所得と経済成長について学ぶ。	
第20週	現代経済のしくみ③	金融の仕組みについて学ぶ。	
第21週	現代経済のしくみ④	財政の仕組みについて学ぶ。	
第22週	現代経済と福祉の向上①	日本経済の発達、産業構造の変化について学ぶ。	
第23週	後期中間試験解説		
第24週	現代経済と福祉の向上②	環境保全と公害防止について学ぶ。	
第25週	現代経済と福祉の向上③	労使関係と労働条件の改善について学ぶ。	
第26週	現代経済と福祉の向上④	社会保障の役割について学ぶ。	
第27週	世界経済と日本①	商品・資本の流れと国際収支について学ぶ。	
第28週	世界経済と日本②	資本主義世界経済の展開について学ぶ。	
第29週	世界経済と日本③	発展途上国の経済について学ぶ	
第30週	まとめ	1年間のまとめを行う。	
学年末試験			

* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)